

機能とメリット

カスタム撮影セットアップ

GoProは、独自のリグを構築できる高性能なマウントやアクセサリーを幅広く用意しています。延長ポールや調整可能なマウント用バックルなどのプレミアムアクセサリーを活用すれば、車載映像や追い撮り映像などのさまざまな撮影ニーズに対応する、超軽量で安定したプラットフォームを構築できます。また、MISSION 1 シリーズ用のコンパクトカメラグリップを使用すれば、MISSION 1 PRO ILSが従来の手持ちカメラに早変わりします。

マウントは自由自在

汎用性の高い3種類のマウントに対応しています。内蔵マウントフィンガーはカメラをGoProマウントにしっかり固定でき、過酷な環境にも対応します。1/4-20ネジ穴を使えば、三脚などの標準的なカメラアクセサリーにマウントできます。瞬時にマウントを交換できるマグネット式ラッチマウントも使用できます。

GPS + パフォーマンスステッカー

テレメトリデータをGPSが自動的に取得し、位置情報などのメタデータをビデオに付加します。GoPro Quikアプリを使用すれば、ビデオに情報をアニメーショングラフィックとしてオーバーレイ表示できます。速度、経路、地形、高度、加速度をビジュアルで示し、魅力的な映像に仕上げます。

GoPro MISSION Monitorアプリによるライブモニタリングとカメラコントロール
MISSION 1シリーズカメラ用に設計された GoPro MISSION Monitorアプリは、iPhoneやiPadで利用できるプロレベルのモニタリングツールです。MISSION 1 PRO ILSと接続することで、フォーカスピーキング、LUTプレビュー、構図ガイドオーバーレイなどの機能をすばやく利用でき、カメラの精密なコントロールも可能になります。フレーミングや露出を細かく調整しながら、思い通りのシネマティックな表現を実現できます。

撮影モード

ビデオ

標準モードでビデオを撮影。解像度は最大8Kです。

低光量

撮影難易度の高い照明条件下でも、ノイズを抑えて明るく高品質なビデオを撮影できます。

スローモーション

4K240で撮影が可能。「バーストスローモーション」では1080p960で撮影し、32倍スローモーションで再生できます。

写真

「シングル」「インターバル」「バーストフォト」から選択可能。最大5000万画素の高画質で撮影できます。

ラプス

動きながらも安定したタイムラプスビデオを撮影できる「モーション」と、静止状態での撮影に適した「固定」から選択できます。

¹ MISSION 1 PRO ILSは、1インチ以上のセンサーをカバーするように設計されたマイクロフォーサースレンズに対応しています。使えるレンズは、マニュアルフォーカス対応で、固定絞り (f/4.5以下) またはマニュアル絞り調整が可能なモデルに限られます。MISSION 1 PRO ILSは電子接点が搭載されていないため、フォーカスや絞りなどの制御に電子通信を必要とするレンズは使用できません。マイクロフォーサースレンズは別売です。
² 8Kオープンゲート撮影ではアスペクト比4:3のセンサー全域で記録した情報を使用しますが、エンコードされたビデオは画像処理上の理由により映像が若干クロップされます。
³ フレームレートは60Hzおよび50Hzのビデオ形式で表示。地域により異なります。
⁴ 60フレーム/秒以下での4K撮影でのみ可能です。
⁵ 自宅のWi-Fiネットワーク内の場合、GoProサブスクリプションへの登録が必要です。GoProサブスクリプションは、一部の地域でのみご利用いただけます。登録はいつでも解除できます。詳細情報や利用可能な地域についてはgopro.comをご覧ください。中国ではクラウドへのアップロードはご利用いただけません。

GoPro Quikアプリでビデオ編集

GoPro Quikアプリなら編集ツールも豊富に搭載。自動作成されたハイライトビデオを編集できるほか、自分でビデオを作成することも可能です。撮影後にデジタルレンズを変更することや、フィルターやエフェクト、トランジションなどを自由に追加することもできます。

高速転送 + 容量無制限のクラウドバックアップ⁵

MISSION 1 PRO ILSは、安定した接続で高速自動アップロードが可能⁵。自宅のWi-Fiに接続した状態で充電するだけで、容量無制限のクラウドストレージにコンテンツが自動でバックアップされます。ワイヤレスまたはUSB接続でスマートフォンに転送したり、SDカードを使用してパソコンに転送したりすることもできます。

ライブストリーミング

MISSION 1 PRO ILSはウェブカメラとしても活躍。Vlogでアクティビティをライブストリーミングする際には、滑らかな映像を実現するHyperSmoothビデオブレ補正と高解像度が威力を発揮します。YouTubeやFacebook、Twitchなどのプラットフォーム向けに、1080pまたは720pでのライブ配信に対応しています。GoPro Quikアプリを使用すればRTMPでの配信も可能です。

ナイトエフェクト

編集不要で夜間でもクリエイティブな映像を撮影。「スタートレイル」「ライトペインティング」「ライトトレイル」から選択できます。

オープンゲート

センサーの全域を使用して縦横ともに最大視野角で撮影します。ポストプロダクションの柔軟性が高まり、リフレーミングも自由に行えます。

長時間

長時間撮影に対応し、高温環境でも熱の負荷が低減されるように設計されています。

ループ

大切な瞬間を確実に捉えられるよう、古いデータを新しいデータで上書きしながら撮影し続けます。

⁶ アクセサリーはすべて別売です。
⁷ 気温25°C、風速0.6m/秒で測定した撮影時間。デジタルレンズは広角、BluetoothおよびHyperSmoothはオン、フロントおよびリアのLCDスクリーンはオン(1分のスクリーンセーバー)、ボイスコントロールおよびGPSはオフ。
⁸ HERO13 Black用 Enduroバッテリーも使用できますが、MISSION 1 シリーズ用 Enduro 2 バッテリーよりも撮影可能時間は短縮します。また、高速充電にもなりません。
⁹ 使用するレンズの形状によっては、録音性能に影響する場合があります。



MISSION 1 PRO ILS

MISSION 1 PRO ILSは、GoProならではの汎用性と、撮影シーンに最適なマイクロフォーサースレンズを組み合わせられる自由度を融合¹。コンテンツクリエイターやプロの映画制作者の創造性を最大限に引き出します。

繊細なマクロ描写から、望遠による被写体の強調や映画のようなワイド映像まで、MISSION 1 PRO ILSなら思い描いたイメージをそのまま映像化。高度な1インチセンサーが優れた低照度性能を発揮し、次世代GP3プロセッサが最大8K60のプロレベルの映像を実現します。

小型・軽量ながら耐久性に優れ、240fpsでの4K撮影による8倍スローモーション、8Kオープンゲート²撮影、HLG HDR、10-bitおよびGP-Log2によるLogエンコーディング、240Mbpsのビットレート、32-bit float録音、50MP写真撮影など、プロに求められる機能が満載。これまでのGoProでは実現できなかったショットや映像表現を可能にします。



※MISSION 1 PRO ILSは、1インチ以上のセンサーをカバーするように設計されたマイクロフォーサースレンズに対応しています。使えるレンズは、マニュアルフォーカス対応で、固定絞り (f/4.5以下) またはマニュアル絞り調整が可能なモデルに限られます。MISSION 1 PRO ILSは電子接点が搭載されていないため、フォーカスや絞りなどの制御に電子通信を必要とするレンズは使用できません。マイクロフォーサースレンズは別売です。

製品内容

- MISSION 1 PRO ILS カメラ
- Enduro 2 バッテリー
- レンズキャップ
- USB-Cケーブル

主な仕様

ビデオ

- 最大8K60/50、4K240/200、1080p480/400 (解像度/fps) ³
- 8Kオープンゲート²
- 最大32倍のスローモーション
- 4400万画素のフレームグラブ

写真

- 5000万画素(標準、RAW)
- インターバル撮影 (設定した間隔で写真を撮影)
- 4倍ズーム

ラプス+ナイトエフェクト

- 8Kタイムラプスビデオ (モーション、固定)
- タイムラプスフォト (最大44MP)
- スタートレイル、ライトペインティング、ライトトレイルエフェクト

スローモーション

- 4K 240フレーム/秒
- 1080p 480フレーム/秒

バーストスローモーション

- 1080p 960フレーム/秒ビデオ (10秒間撮影可能)

その他の機能

- 大型2.59インチの有機ELリアタッチスクリーン
- プレビュー / ステータス表示用の1.4インチフロントスクリーン
- 内蔵GPS (ビデオに位置情報などのテレメトリデータをタグ付け)

実際の製品仕様は異なる場合があります。特徴や機能などすべての製品仕様は、事前の通知なく変更されることがあります。GoPro、HEROおよびそれぞれのロゴは、米国およびその他諸国におけるGoPro, Inc. の商標または登録商標です。Bluetoothの文字商標およびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、これらの商標を使用する際は、許可を得て使用しています。その他すべての商標は各所有者に帰属します。©2026 GoPro, Inc. All rights reserved.



GoPro
GoPro合同会社
https://gopro.co.jp
2026年8月版

実際の製品仕様は異なる場合があります。特徴や機能などすべての製品仕様は、事前の通知なく変更されることがあります。GoPro、HEROおよびそれぞれのロゴは、米国およびその他諸国におけるGoPro, Inc. の商標または登録商標です。Bluetoothの文字商標およびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、これらの商標を使用する際は、許可を得て使用しています。その他すべての商標は各所有者に帰属します。©2026 GoPro, Inc. All rights reserved.



その他の特徴

ビデオ 16:9、9:16、4:3のアスペクト比 - HLG HDR - HyperSmoothビデオブレ補正 - 最大240Mbpsのビットレート 8-bit、10-bit + 10-bit Logエンコーディング - H.265 (HEVC) MP4のビデオ形式 - ライブストリーミング - GoPro Quikアプリによるフレームグラブ 2倍4Kズーム⁴ - HindSight (シャッターボタンを押す前から映像の記録を開始) - QuikCapture (シャッターボタンを押すと電源がオンになって撮影を開始) - Protune (カラー、シャッター速度、ホワイトバランス、EV値、ISOなどを設定)	写真 5000万画素(標準、RAW) 1200万画素(標準、SuperPhoto、RAW) - Protune (カラー、EV値、ホワイトバランス、ISOなどを設定)	その他の機能 - カスタムモード - カスタマイズ可能な画面上のショートカット - スケジュールキャプチャー (カメラの電源が自動的にオンになって撮影を開始する時間を設定) - デュレーションキャプチャー (撮影を継続する時間を設定) - HiLightタグ (お気に入りの場面にマークを付けて探しやすい) 9種類のコマンドに対応したボイスコントロール (11の言語と6つのアクセントをサポート)
	ラプス + ナイトエフェクト Protune (カラー、EV値、ホワイトバランス、ISOなどを設定)	
	コンテンツ転送 - クラウドへの自動アップロード⁵ - GoPro Quikアプリへのワイヤレス転送 - 有線によるスマートフォンへの超高速転送 - SDカードによるパソコンへの転送	

機能とメリット

マイクロフォーサーズレンズ対応¹

MISSION 1 PRO ILSでは、マニュアルフォーカス・マニュアル絞り対応の幅広いマイクロフォーサーズ (MFT) レンズを使用可能。撮影シーンに応じて最適なレンズを組み合わせられるほか、アダプターを使用すれば、ヴィンテージレンズやPLマウントのシネマレンズ、その他の特殊レンズも装着できます。浅い被写界深度から滑らかなフォーカス送り、選択的なフォーカス表現を活かして、見る人を惹きつけ、視線を導き、ストーリーを印象的に伝えるシネマティックな映像を撮影できます。

小型・軽量デザイン

プロ向けリグの構築をより簡単にし、難易度の高い撮影に新たな可能性をもたらします。重さわずか197gの小型軽量設計のため、車内のような限られたスペースにも、よりシンプルかつコンパクトなリグ構成でレンズ装着済みカメラをマウント可能。これまで以上に手軽に、プロクオリティで映画のような視点の映像を撮影できます。

高度な低照度性能を実現する 1インチセンサー

MISSION 1 PRO ILSに搭載されている1インチセンサー (1.0型センサー) は、多くのスマートフォンや一部のコンパクトカメラが採用しているセンサーよりも大型です。センサーの大型化により、低照度性能と低ノイズ性能が向上。夕暮れ時や夜間、屋内でもシネマティックな映像を撮影できます。

次世代型GP3プロセッサー

従来型GP2チップの2倍の性能を誇る革新的なGP3 SoC (システム オン チップ)を搭載。より高い解像度と超高速フレームレートで、滑らかな動きやスローモーション再生を可能にします。また、高度なノイズ除去アルゴリズムを実行するデュアルAIエンジンにより、光量が少ないシーンでも美しい映像を撮影できます。

クラス最高レベルの映像を実現する8Kオープンゲート

息をのむような高画質の8Kビデオ。4Kの300%アップを誇る解像度です。MISSION 1 PRO ILSは、さらに進化したオープンゲート撮影に対応。イメージセンサーの全域を使用して縦横ともに最大視野角で映像を捉えるため、ポストプロダクションの幅が大きく広がります⁵。

3時間以上の4K撮影⁷ + 高速充電

容量2150mAhの新しいEnduro 2バッテリーにより、あらゆる環境で従来のGoProバッテリーよりも長時間の撮影が可能。1回の充電で、4K30なら3時間以上、1080p30なら5時間以上連続で撮影できます⁷。また、熱停止を防止するために熱対策が強化されています¹。高速充電にも対応しているため、スピーディーに撮影の再開が可能です。HERO13 Black用Enduro/バッテリーもスベアバッテリーとして使用できます⁸。

フォーカスアシストとフォーカスピーキング

ピントを正確に確認して撮影できます。フォーカスアシストを使えば、背面のタッチスクリーンで映像を最大8倍に拡大し、ピントの状態を確認可能。フォーカスピーキングでは、ピントが合っている部分がコントラストの高い色で強調表示されます。より大きな画面でショットを確認する場合は、MISSION Monitorアプリで iPhoneまたは iPadに接続するか、USB-C-HDMI変換アダプター6を使用して任意のモニターに接続することができます。また、MISSION 1 シリーズカメラ用メディアモッド⁶のmicro HDMI出力にも対応しています。

プロフェッショナル向けの高度な機能

MISSION 1 PRO ILSでは、カメラの機能を標準モード・設定以上に拡張可能なGoPro ラボソフトウェアを利用できます。GoPro Quikアプリから直接GoProラボソフトウェアをインストールすることで、動体検知やカスタムスクリプト、レンズの焦点距離に応じたブレ補正の調整機能など、数百種類におよぶ未公開・実験的な機能が利用可能になります。

インテリジェントな画像チューニング

カメラ本体に搭載された高度なノイズ除去アルゴリズムとニューラルライブラリにより、動きや照明、環境条件、人物の有無に基づいてインテリジェントにショットを調整します。撮影者はストーリーテリングに集中しながら、ショットの仕上がりを細かくチューニングできます。

機能とメリット

GoPro史上最もスローなスローモーション

4Kビデオを240フレーム/秒という驚異的なフレームレートで撮影可能。8倍スローモーションでアクションの細部まで堪能できます。1080pビデオを480フレーム/秒で撮影すれば、さらにスローな16倍スローモーションを楽しめます。「バーストスローモーション」では、1080pビデオを10秒間、960フレーム/秒で撮影。GoPro史上最もスローな32倍スローモーションで記録できます。

受賞歴のあるHyperSmooth ビデオブレ補正

エミー賞受賞のHyperSmooth(ハイパースムーズ)ビデオブレ補正機能により、ジンバルや追加機材、特殊な編集ソフトウェアを使用しなくても、さまざまな焦点距離で極めて滑らかな映像を撮影できます。

HLG HDRビデオ

クラス最高レベルの画質をさらに向上させるHLG(HDRの標準規格)撮影に対応。10-bitのRec.2100カラースペースでビデオを撮影し、対応メディアプレーヤーやディスプレイで再生できます。

高ビットレート

最大240Mbpsの高ビットレートでの撮影が可能。高精細な映像表現が求められるプロジェクトにも対応します。標準的なビットレートも選択できるため、ファイルサイズを削減できます。

10-bitカラー + Logエンコーディング

10-bitでの通常のビデオ撮影とGP-Log2(10-bitのLogエンコーディング)撮影が可能です。10億色超の表示に対応する10-bitカラーは、高い色深度と滑らかなグラデーションが特徴で、よりリアルな映像を捉えます。GP-Log2撮影ではハイライト部とシャドウ部の情報をより多く記録し、ポストプロダクションで必要な調整を行います (LUT (ルックアップテーブル) も付属)。

タイムコードシンクロ

同一のタイムコードでカメラを同期させることで、マルチカメラ編集がより簡単に。複数のGoProで撮影するクリエイターにはうれしい機能です。Final Cut ProやAdobe Premiereなどの他の編集ソフトウェアにも対応。ポストプロダクションをさらに効率化できます。

5000万画素の写真 + 4400万画素のフレームグラブ

最大5000万画素の写真を撮影できます。モードは「シングル」「インターバル」「バーストフォト」の3種類。夜間や光量が少ないシーンでAIが設定を自動調整するオプションもあります。GoPro Quikアプリを使用すれば、アスペクト比4:3の8Kビデオから最大4400万画素の静止画を切り出すことも可能です。

4Kズーム

4Kの高精細画質を維持しながら2倍ズームでのビデオ撮影が可能です⁴。4倍デジタルズームも搭載しているため、撮影距離を変えることなくより近くから撮影することもできます。

ナイトエフェクト

3種類のナイトエフェクトモードを搭載。夜でもクリエイティブな映像表現が可能です。スタートレイルは、地球の自転と星を利用して、夜空に美しい弧を描く光跡を撮影します。ライトペインティングは、動く光によるブラシストロークエフェクトが特徴です。ライトトレイルは、夜間の車のヘッドライトなどを利用して、眩い光跡のショットを撮影します。

カスタマイズ可能なモードとインターフェース

MISSION 1 PRO ILSなら、インターフェースを思いどおりにカスタマイズすることも可能です。撮影モードの追加、並べ替え、非表示などをニーズに応じて調節すれば、撮影効率がアップ。シーンに合わせたお気に入り設定をカスタマイズしておけば、必要なときにすぐに呼び出せます。

4つのマイク + オーディオ調整

4つのマイクを搭載し、ステレオ音質を高めながらウィンドノイズを低減。また、撮影シーンに合わせて最適な録音方法を選択できるオーディオ調整機能も備えています⁹。多くのショットに適した臨場感重視のバランス設定のほか、背景音の中で声を際立たせる設定を選ぶことができます。

32-bit float録音

32-bit float録音し、WAV形式で別途記録することが可能。広いダイナミックレンジを確保し、デジタルクリッピングをほぼ完全に防ぎながら、ポストプロダクションの自由度を高めます。静かな場所でも人通りの多い通りでも、歪みのないクリアな音声を録音できます。編集済みのMP4ファイルを、音質が劣化する可能性のあるAAC圧縮を使用せず、24-bit WAV形式で記録することも可能です。

Bluetooth 5.3でのオーディオ接続

Bluetoothオーディオを使用してワイヤレスイヤホンやワイヤレスマイクと接続できます。このワイヤレス接続では、Hands-Free Profile (HFP) の最新バージョンであるv1.9とSuper Wideband Speech (SWB) 音声が使われます。ワイヤレスマイクを使用すれば、ナレーションやインタビューなどの場面で音質がアップします。ワイヤレスイヤホンに接続すると、騒がしい環境やカメラが近く不到的場合でも、音声コマンドをGoProが認識できるようになります。

USB-Cオーディオに対応

USB-C対応の外部マイクは、USB-C端子に接続するだけで手軽に使用できます。USB-Cアダプター⁶を使用すれば、3.5mmマイクで録音したり、ヘッドフォンで音声を聞いたりすることも可能です。

マルチトラック録音 + 手動オーディオ調整

接続したあらゆるデバイスからの音声をシームレスに統合できるマルチトラック録音機能により、編集作業を効率化できます。さらに、オートゲインコントロール (AGC) や手動ゲイン調整、リミッティングなど、プロレベルのオーディオコントロール機能も搭載。どんな環境でもクリアで安定した音質を保てるよう、録音レベルを精密に調整できます。

メディアモッド⁶パフォーマンス + 拡張性

MISSION 1 PRO ILSをさらにカスタマイズできるメディアモッド⁶は、モノラルおよびステレオの音声収録に対応したマルチパターンマイクアレイを搭載。ビームフォーミング技術により、指向性パターンを切り替えて集音の方向や範囲を選択できるため、録音やVlog撮影の自由度がさらに広がります。3.5mm入力端子(外部マイク用)、3.5mm入力端子(ライン入力/ タイムコードシンクロ用)、3.5mm出力端子(ヘッドフォンモニタリング用)、拡張性を大幅に高める2つのコールドシューのほか、4Kのプレビューと再生に対応したマイクロHDMI出力端子も搭載しています。

USB-C-HDMI出力

撮影中のライブ映像を確認したり、撮影した映像を大画面でチェックしたりできる制作環境を整えましょう。USB-C HDMI 変換ケーブルやUSB-C-HDMI変換アダプター⁶を使用して、カメラをテレビやモニターに接続するだけです。

実際の製品仕様は異なる場合があります。特徴や機能などすべての製品仕様は、事前の通知なく変更されることがあります。GoPro、HEROおよびそれぞれのロゴは、米国およびその他諸国におけるGoPro,Inc.の商標または登録商標です。Bluetoothの文字商標およびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、これらの商標を使用する際は、許可を得て使用しています。その他すべての商標は各所有者に帰属します。©2026 GoPro, Inc. All rights reserved.